阿賀町15年 教育の重点

2学期の取組状況

保育園、小中学校、阿賀黎明高校が、５つの重点の取組状況について評価しました。
特に評価の高い取組をお知らせします。

言語能力の育成

読書活動の充実を進めています。

・絵本の貸出し、読み聞かせを積極的に行い、家族で楽しめる機会づくりを進めています。
・電子図書の活用にも力を入れ、読書習慣づくりに努めています。

ICT教育の推進

ICT教育のかなめは情報モラル教育です。

・メディアリテラシー（情報活用能力）を高める学習を進めています。
・こどもや保護者とタブレット端末の利用ルールを確認し、利活用者としての当事者意識をもたせたり、家庭と連携したりし、利活用を進めています。

主権者教育の推進

社会をつくる一員としての学習を進めています。

・町の実態を理解し、町に貢献できることはないかを考え、行動する学習を進めています。
・地域の担い手の一人としてよりよいあいさつができるよう働きかけています。

人権教育の推進

社会全体で人権教育に取り組むこを大切にしています。

・社会福祉協議会、保護司会、人権啓発キャラバン隊と連携した取組を進めています。
・人権教育の授業を公開したり、保護者のみなさんと人権について考える機会をつくっています。
・ＰＴＡと研修会を共催したり、学校運営協議会へも授業公開の案内を出したりし、積極的な取組を進めています。

キャリア教育の推進

「阿賀学」を通じた取組を進めています。

・地域の産業や風土を生かした取組をしている地域のみなさんと関わりながら学習を進めています。
・「持続可能なまちづくり」に取り組み、自分たちができることや自分の生き方を考える活動を行っています。